



ガーデンフェスタ北海道2022 通信

第23号

発行日：令和4年5月30日

ガーデンフェスタ北海道2022通信【第23号】をお届けいたします。

ガーデンフェスタでは、メイン会場以外にも、【スポット会場】として、北海道内の市町村等がお勧めする花と緑のスポット20か所をご紹介します。

ぜひスポット会場も訪れてみてください。新たな発見があるかもしれません。

今回は、スポット会場の一部をご紹介します。

会場名	所在地	概要	イメージ写真
⑪ 青葉公園 (千歳市)	千歳市真町	青葉公園は、自然環境保全地区に指定している自然豊かな総合公園です。園内は自然そのままの森林を残しており、数多くの野鳥や動植物が観察できる魅力があります。園内には1周約3.6kmの散策路を有し、夏はランニングやウォーキング、冬は歩くスキーを楽しむことができ、毎年開催されるJAL国際マラソンのコースの一部にもなっています。また、小さな子どもが遊べる「なかよし広場」、キャンプができる「ピクニック広場」、美しい噴水があり水遊びのできる「中央広場」などでは、家族で楽しめるほか、陸上競技場や野球場などのスポーツ施設も充実しています。	
⑫ 千歳ウエルカム花ロード ver.20 (千歳市)	千歳市本町2丁目～千歳市平和(JR南千歳駅前)他	北海道の空の玄関口「新千歳空港」周辺の道を子どもたちと一緒に“おもてなし”の花で彩る活動です。(一社)千歳青年会議所、北海道開発局、北海道、千歳市、東日本高速道路(株)が連携し、地域の方々にご協力いただきながら花壇整備を行っています。想いが繋がる20年目の花ロードをお楽しみください。	
⑬ 旭川市農業センター (旭川市)	旭川市神居町雨粉	自然や花木に触れることができる施設として、どなたでも気軽に散策できる農業公園を備えています。農業公園には、大花壇を中心に80種類以上の宿根草を植えており、四季折々の草花を觀賞することができます。また、センター本館に隣接する展示温室には50種類以上の鉢植えを展示しており、こちらも自由に見学できます。	
⑭ 旭山三浦庭園 (旭川市)	旭川市東旭川町倉沼 旭山公園内	元々は個人所有だった和風庭園を、旭川市が取得し再整備を行って平成24年より一般公開されました。人気施設の旭山動物園に隣接しながらも、庭園に足を運ぶと森に囲まれたような静かな庭が広がります。最盛期はカキツバタが咲く6月から、約2000株の睡蓮が咲く8月上旬頃。遊歩道を散策しながら山野草に出会う事も出来ます。	
⑮ 神楽岡公園 (旭川市)	旭川市神楽岡公園	起伏に富んだ丘陵地で、約500本のエゾヤマザクラやハルニレ等の森林が広がり、花見や炊事遠足、冬の歩くスキーなど、四季を通じて市民に親しまれています。緑のセンターには一年を通して熱帯植物などの觀賞を楽しめる展示温室があるほか、家庭園芸のアドバイスを行う相談員が常駐し、園芸講座なども開催しています。	

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

開催の詳細情報、イベント情報は公式WEBサイトで!

「ガーデンフェスタ北海道2022」公式サイト

ガーデンフェスタ北海道



<https://garden-festa2022.jp/>



SNS
フォロー
お願いします!

※GoogleChromeでの閲覧を推奨します。